

第4回検討資料

令和5年8月29日（火）
公立大学法人山口県立大学
将来構想推進局高大連携推進室

目次

1	私立高校設置者からの申出への対応【報告】	1
2	前回協議会(第3回)における附属化候補校の選定状況	4
3	山口県立大学が目指すもの	5
4	今後の附属化候補校の絞り込みの視点	6
5	附属化候補校の状況	7

1 私立高校設置者からの申出への対応【報告】

(1) 申出者 * 法人その他の団体に関する情報は非公開としています。

(2) 申出者への確認事項及び結果

ア 提出依頼資料一覧

資料名等	備 考
(1) 基本的な情報に関する資料	
①学校法人の登記事項証明書	写し可
②寄附行為	
③固定資産台帳	写し
④設置校の不動産に係る登記事項証明書	③固定資産台帳のうち、土地及び建物に係るもの(権利部乙区まで確認できるもの)。写し可
⑤学校要覧	令和2年度から5年度まで
⑥事業計画書	令和2年度から5年度まで
⑦事業報告書	令和2年度から4年度まで
⑧計算書類	令和2年度から4年度まで (財産目録を含む)
⑨校則	
⑩設置校や設置校での活動を紹介するためのパンフレット等	直近3か年分
(2) 学校法人内の検討状況が確認できる理事会及び評議員会の議事録	
①設置校を県立大学附属高校の候補校として検討してほしい旨、申し出を行うことの決定について	
②仮に、設置校が附属高校化した場合に想定される影響に関する検討状況等	
設置校がなくなることにより、建学の精神による教育が継続できなくなることについて	
設置校がない状況になった場合、学校法人の解散が必要となることについて	
設置校がなくなることに対するPTA、同窓会及び学校運営協議会などの関係者の意見聴取状況について	
附属高校化に伴い雇用主が変更となる際、教職員の継続雇用の保証がないことについて	
附属高校化に伴い県立大学へ財産を譲渡する場合の方法(有償もしくは無償など)について	
(負債がある場合) 負債の完済方法について	

イ 提出・回答概要

資料名等	概要
(1) 基本的な情報に関する資料	
①	未提出
②	提出済
③	提出済
④	未提出
⑤	提出済
⑥	提出済
⑦	提出済
⑧	提出済
⑨	提出済
⑩	提出済
(2) 学校法人内の検討状況が確認できる理事会及び評議員会の議事録	
<p style="text-align: center;">* 法人その他の団体に関する情報は非公開としています。</p>	
②	<p style="text-align: center;">* 法人その他の団体に関する情報は非公開としています。</p>
付記	
<p style="text-align: center;">* 法人その他の団体に関する情報は非公開としています。</p>	

(3) その後の本学における対応

* 法人その他の団体に関する情報は非公開としています。

同法人からは、令和5年8月 日付けで、申出を撤回する旨、通知があった。

* 法人その他の団体に関する情報は非公開としています。

<参考>

* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。										
観点別評価	○の数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
		県立大学の教育課程との円滑な接続	県立大学との連携実績	県立大学との近接性	大学等への進学状況	県立大学への入学実績	高校生の通学環境	高校への志願・入学状況	地域課題への取組状況	
		* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。								

2 前回協議会（第3回）における附属化候補校の選定状況

〔開始時〕 県立高校：9校

①周防大島高校

* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。

【8つの観点】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| (1) 県立大学の教育課程との円滑な接続 | (2) 県立大学との連携実績 |
| (3) 県立大学との近接性 | (4) 大学等への進学状況 |
| (5) 県立大学への入学実績 | (6) 高校生の通学環境 |
| (7) 高校への志願・入学状況 | (8) 地域課題への取組状況
など |

〔終了時〕 県立高校：5校

①周防大島高校

* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。

《参考》8つの観点による評価

観点別評価	○の数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
		県立大学の教育課程との円滑な接続	県立大学との連携実績	県立大学との近接性	大学等への進学状況	県立大学への入学実績	高校生の通学環境	高校への志願・入学状況	地域課題への取組状況
① 周防大島高校	5	○	○		○		○		○
	5	* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。							
	5								
	5								

* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。

3 山口県立大学が目指すもの

(1) 本学の教育理念及び目的

「人間性の尊重」、「生活者の視点の重視」、「地域社会との共生」、「国際化への対応」の4つを教育理念として掲げ、地域における知の拠点として、住民の健康の増進及び個性豊かな地域文化の進展に資する専門の学術を深く教授研究するとともに、高度な知識及び技能を有する人材の育成並びに研究成果の社会への還元による地域貢献活動を積極的に展開し、もって人々が生き生きと暮らす社会の形成に資する人材を育成することを目的としている。

また、「地域貢献大学」として、若者の県内定着や地方創生の実現に向けて積極的に取り組み、地域とともに歩み、地域とともに未来を切り拓いていく大学を目指している。

(2) 附属高校に期待するもの

山口県の魅力や課題等を把握している山口県立大学の強みを活かし、高大7年間(3年+4年)の一貫した教育理念のもと、未来の山口県を担い活躍する人材を育成する。

附属高校においては、山口県の魅力や課題等に加えて大学教育にも直接触れながら、郷土への愛着を深め、地域・社会が求める分野横断的な広い視野を持って課題解決に挑戦することの意義を理解させるため、自ら課題を発見し解決に向けた探究的な活動・学習を推進する。

4 今後の附属化候補校の絞り込みの視点

- 本学における附属高校設置の目的は「高校と大学の7年間（3年＋4年）の一貫した教育により、地域や社会のニーズに対応した高度な知識及び技能を有する人材を育成し、未来の山口県を担い、山口県を舞台に活躍する若者を育成する」こと。
- 今後の附属化候補校の検討に当たっては、高校の専門教育のみならず高校全体との接続に注視し、高校が行っている教育活動と大学教育とのマッチングに視点を置いてはどうか。
- また、教育のマッチング以外に考慮すべき視点についても、併せて検討すべきではないか。

5 附属化候補校の状況

(1) 特色ある教育活動・内容

※ 各高校の学校要覧及びホームページ等から

	特色ある教育活動等
① 周防大島高校	<ul style="list-style-type: none"> ○地域クリーンウォーク【年5回】 ○ふれあいみかん収穫作業 ○イングリッシュセミナー ○学習合宿（普通科特別進学コース） ○外部就職面接指導 ○福祉施設での介護実習及び発表会（地域創生科） ○「郷土おおしま」発表大会 ○ハワイ語学研修旅行及び発表会 ○地域資源を活用した商品開発 ○中高一貫教育行事（交流授業、カウンセリング等） ○検定試験 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス計算 ・ビジネス文書 ・簿記 ・英語 ・漢字 ・福祉 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。</p>	

(2) 部活動の状況 (令和5年度)

※ 学校要覧から

網掛けの部活動は、令和4年度強化拠点校 (山口県スポーツ協会から)

		部活動名・在籍状況								
① 周防大島高校 ・運動部9 ・文化部2 ・その他1 ※兼部あり	運動部	バレーボール部(女)	男		ソフトテニス部	男	3	陸上競技部	男	3
			女	5		女	1		女	5
		アーチェリー部	男	9	ボート部	男	10	硬式野球部(男)	男	37
			女	9		女			女	1
		剣道部	男		弓道部	男	5	卓球部	男	5
			女	3		女	2		女	3
	文化部	吹奏楽部	男	2	文化研究部	男	11			
			女	5	(美術・茶道・箏曲)	女	21			
	その他	eスポーツ研究会	男	25						
			女	8						
在籍生徒数 男103 女77 計180	合計	部活動加入状況		〔運動部〕 男 72 (70%) 女 29 (38%)		計 101 (56%)				
				〔文化部等〕 男 38 (37%) 女 34 (44%)		計 72 (40%)				
				〔全体〕 男 110 (107%) 女 63 (82%)		計 173 (96%)				

* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。

(3) その他

□ 高等学校の専攻科について

《学校教育法による位置づけ》

第五十八条 高等学校には、専攻科及び別科を置くことができる。

2 高等学校の専攻科は、高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者に対して、精深な程度において、特別の事項を教授し、その研究を指導することを目的とし、その修業年限は、一年以上とする。

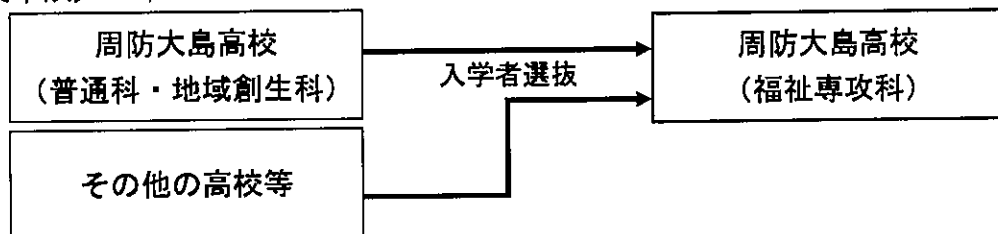
第五十八条の二 高等学校の専攻科の課程（修業年限が二年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（第九十条第一項に規定する者に限る。）は、文部科学大臣の定めるところにより、大学に編入することができる。

《候補校の専攻科の状況》

ア 周防大島高校福祉専攻科

[入学条件] 高校等を卒業した者

[修業年限] 2年



[在籍状況]

1年	2年	計
5	3	8

※ 令和5年度学校要覧による

[修了時の資格取得] 介護福祉士国家試験受験資格

* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。

□ 寮の状況について

※ 各高校の学校要覧及びホームページ等から

ア 周防大島高校

①あさなぎ寮【男・女：定員 60(男女各 30)】

②海南里寮【硬式野球部(男)：定員 42】

③なぎさ寮【女】 ※学校敷地外(①②③)

[入寮条件] 遠方からの入学生

[通 学] ①あさなぎ寮 学校(安下庄校舎)まで徒歩 5 分

②海南里寮 学校(安下庄校舎)まで専用のバスを運行

③なぎさ寮 学校(安下庄校舎)まで公共交通機関を利用

[寮 費] ①あさなぎ寮 53,000 円/月

②海南里寮 53,000 円/月

③なぎさ寮 51,000 円/月

※周防大島町から一部補助あり

[入寮状況]

1 年	2 年	3 年	計
39	29	14	82

* 周防大島高校以外の高校名が特定されるものは非公開としています。